

お知らせ



生活や仕事のことで、困り事はありませんか

ユニバーサル就労支援センター

仕事のことはもちろん、生活やひきこもりに関することなどあらゆる相談に応じ、相談する人の状況に合わせて適切な支援を提案します。相談内容によっては、ほかの相談窓口と連携して支援します。



生活相談

「生活費が足りない」「借金が返済できない」「家計のやりくりがうまくできず、医療費や携帯電話代などが払えない」など、生活上の様々な困り事について相談に応じます。

就労支援

働きづらさを抱えた全ての富士市民を対象に、一人一人の働きづらさや個性に応じた就労支援を行っています。就労に至るまでの支援内容として、就労準備、職場見学、就労体験など様々なステップを用意していて、利用者それぞれの状況に応じた支援を提供しています。

ひきこもり支援

本人や家族から、ひきこもりの状況や、抱えている悩み・課題について支援員が丁寧に話を聞き、相談内容に合わせ、必要な支援を行います。

募集

ユニバーサル就労サポーター

ユニバーサル就労サポーターとは、生活や仕事のことで困っている周りの人に、ユニバーサル就労支援センターを紹介するなど、ユニバーサル就労を広める活動に協力する人を指します。

支援を必要としている人が一人でも多く、ユニバーサル就労支援センターにつながるよう、サポーターとして登録しませんか。

皆さんの登録

をお待ちしています。



▲登録はこちら

★サポーターには、メールマガジンで最新情報をお送りします。

ユニバーサル就労の周知に

ご協力ください

問合せ

ユニバーサル就労支援センター（フィランセ東館1階）
☎0545(6)6669 E:fuw@aurora.ocn.ne.jp
生活支援課 ☎0545(55)2886



▲詳しくはこちら

お知らせ



誰もが ありのままに 認め合って

多様な性の在り方を尊重するために

誰もが否定されることなく、輝ける社会にしたい。ために、性の多様性への理解を深め、私たちに何ができるのか考えてみませんか。

LGBTを知っていますか？

L：レズビアン

女性を好きになる女性

G：ゲイ

男性を好きになる男性

B：バイセクシュアル

異性を好きになることもあれば、同性を好きになることもある人

T：トランスジェンダー

生まれたときに割り当てられた身体の性別と、自認している心の性別が異なる人

LGBTとは、右記の頭文字をとった性的少数者の総称です。ほかにも自分自身の性自認や性的指向を決められない、クエスチョニングや、性別が定まりきらない、エックスジェンダーなど様々な人がいます。

調査によると、約9・7パーセント（10人に1人程度）が性的少数者に該当するという結果が出ています。それほど、性の多様性は身近であるため、社会の理解が一層求められています。

アウティングの禁止



本人の了承なく、その人の性的指向や性自認を暴露することを「アウティング」と言います。友人、知人であっても、また、たとえ本人がSNSなどに書いていても、無断で公言、紹介しては絶対にいけません。

パートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度

お互いを人生のパートナーとして認め合い、相互に責任を持ち、協力して共同生活を行うことを約束した関係であることを、市に宣誓する制度です。宣誓すると、様々な行政サービスなどを受けられるようになります。

一人で悩まないで

相談してみませんか

様々な悩みを、市民活躍・男女共同参画課の職員が聞き、適切な相談窓口などをご案内します（平日8時30分～17時15分）。

問合せ

市民活躍・男女共同参画課（市役所3階）
☎0545(55)2724 FAX 0545(55)2864
E:si-danjo@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲詳しくはこちら